

# 富田林市教育委員会会議録

( 令和 5 年度 7 月定例会 )

令和 5 年 7 月 27 日開催

富田林市教育委員会

1	開催日時	令和5年7月27日(木) 午後1時00分～午後4時15分まで																																		
2	場 所	富田林市役所 3階 庁議室																																		
3	出席委員	<table border="0"> <tr> <td>教 育 長</td> <td>植野 均</td> </tr> <tr> <td>教育長職務代理者</td> <td>水本 哲也</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>山元 直美</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>南 栄子</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>森田 幸介</td> </tr> </table>	教 育 長	植野 均	教育長職務代理者	水本 哲也	委 員	山元 直美	委 員	南 栄子	委 員	森田 幸介																								
教 育 長	植野 均																																			
教育長職務代理者	水本 哲也																																			
委 員	山元 直美																																			
委 員	南 栄子																																			
委 員	森田 幸介																																			
	事 務 局	<table border="0"> <tr> <td>教育総務部長</td> <td>石田 利伸</td> </tr> <tr> <td>生涯学習部長</td> <td>音羽 伸彦</td> </tr> <tr> <td>教育総務部次長兼教育指導室長</td> <td>西岡 隆</td> </tr> <tr> <td>生涯学習部次長兼文化財課長</td> <td>重野 好信</td> </tr> <tr> <td>教育総務課長</td> <td>木下 治彦</td> </tr> <tr> <td>学校給食課長</td> <td>松葉 邦明</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課長</td> <td>坂本 篤史</td> </tr> <tr> <td>公民館長</td> <td>大前 靖</td> </tr> <tr> <td>中央図書館長</td> <td>山本 一夫</td> </tr> <tr> <td>教育指導室参事</td> <td>山口 敬生</td> </tr> <tr> <td>教育指導室参事兼教育推進係長</td> <td>林 健太郎</td> </tr> <tr> <td>教育指導室参事兼学事係長</td> <td>車谷 訓史</td> </tr> <tr> <td>教育指導室主幹兼人権教育係長</td> <td>椋原 剛</td> </tr> <tr> <td>教育指導室主幹</td> <td>南 恭子</td> </tr> <tr> <td>教育指導室主幹</td> <td>岡本 佳恭</td> </tr> <tr> <td>教育指導室主幹</td> <td>丸山 聡司</td> </tr> <tr> <td>教育総務課長代理(書記)</td> <td>谷塚 昌彦</td> </tr> </table>	教育総務部長	石田 利伸	生涯学習部長	音羽 伸彦	教育総務部次長兼教育指導室長	西岡 隆	生涯学習部次長兼文化財課長	重野 好信	教育総務課長	木下 治彦	学校給食課長	松葉 邦明	生涯学習課長	坂本 篤史	公民館長	大前 靖	中央図書館長	山本 一夫	教育指導室参事	山口 敬生	教育指導室参事兼教育推進係長	林 健太郎	教育指導室参事兼学事係長	車谷 訓史	教育指導室主幹兼人権教育係長	椋原 剛	教育指導室主幹	南 恭子	教育指導室主幹	岡本 佳恭	教育指導室主幹	丸山 聡司	教育総務課長代理(書記)	谷塚 昌彦
教育総務部長	石田 利伸																																			
生涯学習部長	音羽 伸彦																																			
教育総務部次長兼教育指導室長	西岡 隆																																			
生涯学習部次長兼文化財課長	重野 好信																																			
教育総務課長	木下 治彦																																			
学校給食課長	松葉 邦明																																			
生涯学習課長	坂本 篤史																																			
公民館長	大前 靖																																			
中央図書館長	山本 一夫																																			
教育指導室参事	山口 敬生																																			
教育指導室参事兼教育推進係長	林 健太郎																																			
教育指導室参事兼学事係長	車谷 訓史																																			
教育指導室主幹兼人権教育係長	椋原 剛																																			
教育指導室主幹	南 恭子																																			
教育指導室主幹	岡本 佳恭																																			
教育指導室主幹	丸山 聡司																																			
教育総務課長代理(書記)	谷塚 昌彦																																			
	教科用図書選定委員会	<table border="0"> <tr> <td>委 員 長</td> <td>古村 勝俊</td> </tr> </table>	委 員 長	古村 勝俊																																
委 員 長	古村 勝俊																																			
4	公開の有無	公開																																		
5	非公開の理由	—																																		
6	傍聴人数	14人																																		
7	所管部署	教育総務部教育総務課																																		



円です。

続きまして②について、行事名は、広島の高校生が描いた原爆の絵及び富田林市立中学生が描いた原爆の絵本展で、主催者は、新日本婦人の会富田林支部です。

内容は、原爆に関する絵や絵本の展示で、実施期日や場所は資料に記載のとおりです。参加料は無料です。

いずれにつきましても、本市教育委員会が定める後援名義の事務処理要領の各条件に適合すると認められるため、承認をお願いするものでございます。以上、よろしくお願いいたします。

植野教育長

ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご意見、ご質問等はありませんか。よろしいでしょうか。では続きまして、これまで承認したことのある行事について、一括でご質問、ご意見ございませんか。よろしいでしょうか。

特に無いようですので、報告第13号につきましては、これで終わります。

続いて、日程第4、富田林市教育委員会の議決を経るべき議案に移ります。今月は、3件の議案がございます。

まずは、議案第20号、富田林市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱・任命について、学校給食課から説明をお願いします。

松葉学校給食課長

それでは、議案第20号、富田林市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱・任命について、ご説明を申し上げます。議案第20号をご覧ください。

学校給食センター運営委員会は、学校給食の適正な運営をはかるため、教育委員会の諮問に応じて、学校給食に関する重要な事項を調査審議し、意見の具申を行っております。

このたびは、富田林市立学校給食センター条例施行規則第6条の規定により、委員の委嘱・任命をお願いするもので、任期は、令和5年7月1日から令和7年6月30日までの2年間でございます。なお、変更のありました委員の氏名には、網掛けをしております。

また、令和5年度の運営委員会が7月11日に開催され、その中で委嘱・任命をさせていただいております。教育委員会のご承認が前後する形となりますが、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

以上で説明とさせていただきます。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

植野教育長

ありがとうございます。それでは、議案第20号につきまして、何かご質問等ございませんか。よろしいでしょうか。

それでは、議案第20号につきましては、提案どおり議決とさせていただきます。

続きまして、議案第21号、富田林市伝統的建造物群保存審議会委員の委嘱・任命について、文化財課から説明をお願いします。

重野生涯学習部次長

それでは、議案第21号、富田林市伝統的建造物群保存審議会委員の委嘱・任命について、ご説明いたします。

当審議会は、市長及び委員会の諮問に応じ、保存地区の保存等に関する重要事項について調査審議し、これらの事項について市長及び委員会に建議するもので、伝統的建造物群保存地区保存条例第12条第3項に基づき、委員会が委嘱または任命

することとなっております。今回は、令和5年7月31日に任期が切れることに伴いまして、表にあります、15人を委嘱任命するものでございます。

なお、任期につきましては、令和5年8月1日から令和7年7月31日までの2年でございます。以上で説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

植野教育長

ありがとうございます。それでは議案第21号につきまして、何かご質問等ございませんか。よろしいでしょうか。

特に無いようですので、議案第21号につきましては、提案どおり議決とさせていただきます。

続きまして、議案第22号、令和6年度使用教科用図書の採択について、に移りますが、説明員が交代となりますので、関係部署以外の職員の方は、ここで退席をお願いいたします。それでは、暫時休憩といたします。

#### 《説明員交代》

植野教育長

はい、では再開をいたします。議案第22号、令和6年度使用教科用図書の採択についての審議を行います。事務局から説明をお願いいたします。

西岡教育総務部次長

失礼いたします。それでは、令和6年度使用教科用図書の採択について、説明させていただきます。文部科学省の通知により、小学校の教科用図書及び、中学校の教科用図書の採択を行うことになっています。本日は、古村選定委員長より会議の経過説明等をしていただいたのち、小学校の教科用図書及び、中学校の教科用図書、学校教育法附則第9条に規定する一般図書の採択をお願いしたいと思います。よろしくお願いたします。

植野教育長

はい。今回提出されております選定資料に載っている見本本は、すべてが、文部科学省の検定を受けている教科用図書であります。教育委員も見本本を一冊一冊検討いたしましたが、富田林市の子どもたちの実情や地域性、あるいは、質や量、いかに優れた内容が盛り込まれているか、さらには、いかに教えやすい内容かなどの観点についても、学校現場の管理職及び教員の意見を十分に聞き、それを参考にする事も必要であります。

そこで、4月の教育委員会会議で、選定委員を任命・委嘱し、教科用図書の調査について諮問をいたしました。本日は、選定委員の答申を参考とし、論議を深め、各種目の教科用図書について、採択を進めていきたいと考えております。それでは、古村選定委員長より、報告をお願いいたします。

古村選定委員長

はい。それでは、会議の経過説明をいたします。令和6年度使用教科用図書の答申にあたりまして、教科用図書選定委員会の経過を報告いたします。

第1回選定委員会は、令和5年5月15日に開催し、①教科用図書採択に関する規則、選定委員会規則および運営要綱の確認、②選定委員の委嘱・任命、③教科用図書の採択の仕組み、④教科用図書採択のスケジュール確認、⑤調査員に関する資料、調査研究の観点などについて確認いたしました。

また、調査研究が厳正に行われるよう、教科研究への実績などをもとに、学校長より推薦を受けた調査員を任命し、5月22日に調査員総会を開催し、調査研究を開

始いたしました。その後、調査研究を進め、6月12日の調査員総会におきまして、研究調査の報告の提出を求めました。

第2回選定委員会は、6月19日に開催し、調査員からの報告を受け、質疑応答を行いました。その後、選定資料について検討を重ね、多角的な面から活発な論議を行い、本日提出いたします答申を作成いたしました。本日の教育委員会会議におきまして、再度論議を行っていただき、富田林市の教育がさらに発展するよう、ご審議のうえ、教科用図書を採択していただけますよう、よろしく願いいたします。

この後、各調査員会に参加した各指導主事より報告いたしますが、その手順といたしまして、それぞれの種目ごとに説明させていただくということによりよろしいでしょうか、お諮りください。

植野教育長

それでは各種目の報告をいただきますが、1種目ずつということによりよろしいでしょうか。

水本委員

はい。教科書の種類も多ございますし、一括では、論議の方も深まりにくいというふうに思いますので、1種目ずつの報告が、良いというふうに思っております。

南委員

私も、その方が良いと思います。

植野教育長

はい。ありがとうございます。それでは、それぞれの種目で報告をお願いいたします。

古村選定委員長

はい。それでは、まず初めに、国語について南指導主事より報告いたします。

南教育指導室主幹

「小学校国語科」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、資料にお示ししている6つの観点で、3者の教科書の検討を行った結果、各者とも工夫が見られました。

特に、児童も、教師も見通しをもって学習が進められるような「学びの視覚化」がされているという点に工夫を感じました。各単元や各領域、年間を通しての学習の流れやつけたい力がわかりやすくなっており、児童の主体的な学びにつなげることができると考えます。また「言語活動」の充実や「語彙」の拡充を図りながら、各単元の学習を深める工夫や、各単元で身につけた力が他の単元や他教科にも生かすことができる工夫も図られております。また、各者とも単元と単元をつなぐ学習や巻末付録などの補足的な学習・発展的な学習においても、児童の学びをより深める内容となっていました。

それでは、まず、「東京書籍」について報告いたします。5年16・17ページをご覧ください。単元を通してつけたい力が「言葉の力」として示されています。また、6・7ページでは、各単元でつけたい力が一覧にまとめられ、見通しをもって学習に取り組めるようになっております。また、28ページでは、「取り組む」「ふり返る」の中に学習の進め方、つけたい力が明記されています。「見通しとふり返り」を重視した構造で示されており、課題解決的な学習の進め方が確かめられるようになっております。習得の難しい特殊音節や助詞の学習では、不要なつまづきをさせないために、「多層指導モデルMIM」の指導を取り入れ、二次元コードから学習に取り入れられるよう工夫されています。また、10ページから13ページに、「国語ノート」や「デジタルノート」の作り方がまとめられております。

次に、「教育出版」について報告します。5年生の4ページをご覧ください。巻

頭の「ひろがる言葉」で、どのような学びで、どのような言葉の力をつけていくのか、1年間の見通しがもてるようにまとめられています。31ページでは、単元の中の「ここが大事」が設けられており、他の教科でも活用できる汎用性のある学習のポイントがまとめられています。また、「ふり返ろう」では、指導事項と言語活動の2観点で記されており、この教材でのつきたい力が確認しやすいという工夫が見られます。

最後に「光村図書」について報告します。5年生の教科書の9ページをご覧ください。ブックインブックの「国語の学びを見わたそう」の「どうやって学んでいかな」にどの教科、どの教材でも使える学びを深める学習の進め方がまとめられています。続く12ページからは、「五年生で学ぶこと」が領域ごとに示されています。下段には、前学年で学んだことが学習過程ごとに整理されており、各学年の接続を意識した工夫が見られます。また、「たいせつ・いかそう」を明示し、6年間にわたり系統的に力が積みあがるように配列されています。

36ページの、「見通しをもとう」では、自分の課題意識を学習のめあてにつなげられるようにまとめられており、自分の問いをもって、目標を設定する学習が示されています。また、「話すこと・聞くこと」46ページや「言葉」64ページの教材にも「問いをもとう」が設定されており、個別最適な学びの充実につなげる工夫が各単元で見られます。

52ページには、説明文の学習で、「見立てる」という練習教材から「言葉の意味がわかること」につなげられています。短く考えやすい文章から学べるスモールステップとなっており、その学びを次の長い文章に活用できるように構成されています。

「一人ひとりの思いと言葉」によりそい、子どもの力を伸ばしていくという教材、学習内容がさまざまなところで見られます。登場人物の表情が読み取りやすい挿絵や巻末に設けられた「言葉の宝箱」や「学習に用いる言葉」などの思考や語彙を広げる手立てが充実しております。また、「書くとき」「発表するとき」などでは、例文が提示されていたり、「自分の考えを明らかにするときには」や「話し合いで考えを広げるときは」などの手立てが示されていたりと、児童の思考を広げ、書く力の育成にもつながるような工夫が見られます。

以上、選定委員からの答申といたします。

植野教育長

はい。ありがとうございます。それでは教育委員の皆様、ご質問等、ございましたらお願いをいたします。

山元委員

すいません。学習を読書へつなげていくというような工夫はあったのでしょうか。

南教育指導室主幹

はい。読む単元の学習後に関連する本の紹介を紹介したり、巻末にまとめて紹介したりするなど、各者で工夫が見られます。また、学習した教材と同じ作者の図書を取り上げるなど学習後に自分で読み広げていく工夫も見られ、各者とも力を入れている様子が見られました。また、各者ともに3年生で学校図書館の利用についての内容が掲載されており、図書館の本が内容ごとに番号で分けられて並べられていることを学べるようになっていきます。なかでも、「光村図書」には、地域の図書館

の利用を促す内容が掲載されています。地域の図書館には新聞や雑誌、音声資料・映像資料、地域の資料などがあることを紹介し、読みたい本を探したり、何かを調べたりするところであると伝えています。学校と地域がともに子どもの読書活動の推進を啓発する工夫がなされています。

植野教育長  
水本委員

はい。他にご意見、ご質問ございませんか。

国語では、書く力に課題のある児童が多いというふうに思われますが、書く力の育成に工夫が見られる部分は、どのようなところになりますか。

南教育指導室主幹

はい。「東京書籍」5年58ページと「光村図書」5年78ページをご覧ください。どちらも読み手に伝えたいことを中心に考え、情報を整理し自分の考えをまとめる教材です。どちらも思考ツールや書く手立てが提示されています。特に「光村図書」では、「調べたいことをみつけるには」や「情報を整理するときには」など、児童が学びやすいように示されており、考えをもちにくい児童や書くことが苦手な児童への手立てとなると考えられます。

「光村図書」5年194ページをご覧ください。観点にそってメモに書きだし、そのメモから伝えたいことを選び、読む人に伝わる文章を書く手立てが示されています。他の単元でも生かすことができる内容であり、この手立てをもとに様々な場面で文章を繰り返し書いていくことで、子どもたちの書く力が育成されると考えます。

植野教育長

はい。ありがとうございます。水本委員よろしいでしょうか。はい。では他にご質問ございませんか。

森田委員

すいません。各単元の導入におきまして興味とか関心を持たせるような工夫というのは何かありますでしょうか。

南教育指導室主幹

はい。「東京書籍」は、その単元でどのように学びを進めるのかを、見開き紙面で示しています。また、挿絵や写真をダイナミックに配置するなど、レイアウトが工夫されています。教育出版では、学習に向かう意欲を高めながら、学習の見通しをもって本文の文章を読んでいくことができるように工夫されています。

「光村図書」では、これまでに身につけた言葉の力を振り返ることができるよう、関連する既習事項が示されており、学習での期待、学習意欲を引き出す工夫がされています。また、題材や内容への興味付けだけでなく、子ども自身が自然とこの単元で身につける力と関わって、問いを持つことができるように工夫されています。

植野教育長

はい。ありがとうございます。他ご意見ございませんか。ただいまの議論を聞いておきますと、国語につきましては、『光村図書』が特に長所が多いように、集約できると思いますが、いかがでしょうか。

各教育委員

異議なし。

植野教育長

よろしゅうございますか。はい。それでは、国語につきましては、『光村図書』の教科書といたします。

古村選定委員長

はい。そうしましたら続いて書写について、引き続き、南指導主事よろしく願いします。

南教育指導室主幹

「小学校国語科書写」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、資料にお示ししている6つの観点で検討しました。3者とも、学習指導要領の趣旨にしっかりと沿っており、主体的、対話的で深い学びができる内容となっています。また、令和3年1月の中央審議会答申、「令和の日本型学校教育の構築を目指して」で示されている個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実できるような構成になっています。それでは、各者の特徴をお伝えします。

まず「東京書籍」についてですが、書写の学びの全体像と単元の学習事項がわかるようにインデックスに示されているなどユニバーサルデザインを取り入れ、全ての児童にとって使いやすく、わかりやすいように配慮されています。3年生の目次をご覧ください。書写の学びの全体像が示されています。続いて34ページをご覧ください。筆順の決まりについての単元ですが、目次と同じ色でインデックスにて示されています。

次に、「教育出版」についてですが、一年間の学びを可視化するような目次になっていたり、お手本を右ページで見て、左ページでポイント確認する構成になっていたりしています。3年生の3ページをご覧ください。目次の下に学年で学習する内容を図版等で見やすく示しています。合わせて、24ページをご覧ください。右ページで文字をじっくりと見て、左ページで書く際のポイントを確認するようになっています。

最後に、「光村図書」についてです。書写学習が始まる1年と毛筆が始まる3年に「スタートブック」を設け、イラストや写真を用いて、簡潔にまとめられ、教員と児童と一緒に学ぶことができる構成になっています。4年生には「SDGsブック」、6年生には、1年から6年までのまとめとして「書写ブック」が示されています。それでは、3年生の1ページから4ページをご覧ください。用具の準備や片付け、書くときの姿勢、筆の持ち方、学習の進め方がわかりやすく示されています。また、ページに記載している二次元コード数が多く、動画や写真、資料を参考にしやすいことも特徴の一つとして挙げられます。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長  
南委員

ありがとうございました。では、委員の皆様方ご質問いかがでしょうか。

二次元コードが様々なページにたくさん記載されていますけども、内容はどのようなものですか。

南教育指導室主幹

内容は、動画や、シミュレーション、補助教材、参考資料となっています。具体的には、姿勢や筆記具の持ち方、毛筆の筆使い等の動画が多く掲載されています。

「東京書籍」は児童が端末を操作して、字のバランス等を見るなどの、シミュレーションのコンテンツがあります。「光村図書」は毛筆だけではなく、硬筆の運筆の動画を掲載しています。また、補助教材や参考資料のコンテンツが特に多く、学習したことをもとにして児童がより学びを深めることができるようになっています。

植野教育長

私からちょっと一つ、あと聞かせていただきたいんですけども、さきほどの説明の中で、SDGsについて触れられていたんですけども、書写の教科書の中でSDGsとは具体的にどのように扱われていますか。

南教育指導室主幹

「教育出版」では、5年生「レッツトライ『総合的な学習の時間』で生かす」

で、SDGs 啓発のポスター作製が取り扱われています。「光村図書」では4年生に「SDGsブック」が示されています。SDGs 啓発のポスター作製の他に、書き終わった書道用紙をリサイクルする「書写のごみをゼロにする」や、筆を洗う時に使うペットボトルについて考える「プラスチックフリーをめざす」といった、書写の学習時間内にできるSDGsの取組みが掲載されています。

植野教育長

はい。ありがとうございました。よくわかりました。他、ご質問ありませんか。よろしいですか。質問も出尽くしたように思います。ただいま議論を聞いておりますと、書写については、『光村図書』が、より多くの長所があるというふうに、思われますが、よろしゅうございますか。

各教育委員

異議なし。

植野教育長

はい。それでは、書写は、『光村図書』ということといたします。

古村選定委員長

はい。それでは続いて、社会・地図について、棕原指導主事より説明、報告をいたします。

棕原教育指導室主幹

「小学校社会科」については別添のとおり選定資料を提出し、調査内容を答申いたします。

選定委員会では、①目標・内容、②人権、③学び方の工夫の3つの観点を中心に3者の教科書を検討しました。3者全てが学習指導要領に定める目標達成にふさわしい内容であり、児童の発達段階に応じたものとなっております。それぞれの教科用図書では内容の程度、学び方の工夫の面で少し違いが認められましたので、6年生の教科書を例にして説明させていただきます。

まず「東京書籍」です。政治・国際編の12ページをご覧ください。このページには学習の進め方が「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」で記載されており、毎時間の活動の流れが例示されているので児童にとって、安心して学習できるように工夫されています。同じページから、キャラクターが目印となり社会科の見方・考え方を「広がり」「時間」「かかわり」「まとめる」など、どの観点かを明確にすることで学びが深まる仕組みとなっております。さらに6年生は「政治・国際編」と「歴史編」の2冊にわかれているので、児童への負担も軽減されています。

次に「日本文教出版」では、社会科の学習の進め方として、問題を発見する力を身につけよう、問題を追及・解決する力を身につけよう、問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身につけようと3つの段階で構成されています。

6年生に関する部分では、36ページをご覧ください。待機児童という最近の情勢に関わる問題から役所のはたらきを学習する流れになっています。また、232ページでは、国際問題をSDGsの集大成として学習し、わたしたちにできることを考えられる構成となっているなど、現在の社会と関わりのある内容になっています。また、大阪の教材を多く取り上げていて、4年水、ガス、5年情報、万博、大和川、工業、6年堺の古墳群などが掲載されているところも特徴の一つです。

最後に「教育出版」です。「教育出版」は、問題解決的な学習を展開できるように「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の4項目に構成されています。それらが全ページに記載されており、単元の流れを意識して学習することができます。また、右ページ下部に「次につなげよう」とあり、各時間の問いがつながり、

単元を通して一貫した追究ができます。

「まとめる」という活動は、すべての教科書にみられますが、まとめの活動のバリエーションが豊富で、すべての児童が楽しんで主体的に活動できるよう工夫されています。

それでは8ページをご覧ください。6年生の社会科学習の始まりは児童も親しみのあるオリンピック・パラリンピックをきっかけとし、日本国憲法の学習に入っていきます。「なぜ日本国憲法を学習するのか？」についても動機づけがされており、自然と日本国憲法について知りたくなるよう設定されています。単元名も「ともに生きる暮らしと政治」となっており、多様な生き方や暮らしを想像できるものとなっております。

次に、70ページをご覧ください。政治経済の分野から歴史の分野へと移り変わる所で、女性の選挙権や参政権に関する話題について触れられており、児童の意識が効果的につながる内容となっております。199ページをご覧ください。女性の地位について、「教育出版」では「男性より低くおさえられていた女性の地位」と記載されています。その流れから「水平社設立」に至るまでの経緯を「身分制度がなくなつてからも差別に苦しんでいた人々は」と具体的に記されているので、児童の思考もさらに深いものとなると考えます。

これらのことに付け加え、例えば205ページのように当時は白黒だった写真をカラーにして、視覚に課題のある児童にとっても見やすく、関心意欲を高めるものとなっております。各ページにある「この時間の問い」では、一時間の授業の中で児童がどのような活動をすればいいのかが明記されています。経験の浅い先生方にとっても指導の手助けになり、児童にとってもめやすがわかりやすいと思われます。

このように学習では、児童にとっても新学習指導要領にそった学びが進められ、教職員にとっても指導のポイントをおさえた授業づくりができます。

続きまして、「小学校地図」については、別添のとおり選定資料を提出し、調査内容を答申いたします。

選定委員会では、①内容、②組織・配列、③補充的・発展的な学習の大きく3つの観点を中心に2者の地図帳を検討しました。両者の地図帳ともに学習指導要領に定める目標達成にふさわしい内容であり、児童の発達段階に応じたものとなりました。

そのため、児童が興味関心をもって学習を進めていくには十分な内容の程度であるということを確認しました。両者の地図帳では学び方の工夫、発展的な学習、補充的な学習の面で少し違いが認められましたので説明させていただきます。

まず、「東京書籍」の61ページをご覧ください。このように写真資料が充実しています。写真資料の多さが特徴の一つです。キャラクターが「ヨーロッパには歴史的な建物がたくさん残っているよ。」という気づきを言っています。児童が地図を見る際の視点を与えており、興味関心を持つように工夫されています。

次に、「帝国書院」です。まずは、7ページをご覧ください。このページから「地図のやくそく」「地図の使い方」が20ページまでと見開き7ページに渡り記載されており、初めて地図を使う児童にとって安心して使えるようになっています。

す。また、7 ページ、8 ページの地図を見てもらうと、学校や市役所などの屋上にマークが印されており、斜め上から見た地図と真上から見た地図とがリンクしているので、視覚的に課題のある児童にとっても、落ち着いて見えるように工夫されています。

次に、45 ページをご覧ください。52 ページまで見開き 4 ページに渡り、100 万分の 1 から、5 万分の 1 の縮図まで大阪府に関するページが掲載されています。自分たちの生活範囲が詳しく記載されていることにより、親しみがわきます。また、二次元コードを読み取ることで、交通や工業などの特化した地図を見ることができます。必要に応じて資料を見比べることで更に深い学びに繋がるようになっています。

99 ページをご覧ください。99 ページから始まる「日本の自然災害と防災」では、自然災害だけでなく、101 ページからの備えや、教訓、防災への取り組み等も児童にとって分かりやすくなっています。

最後に 24 ページをご覧ください。「地図マスターへの道」というコーナーがあります。授業の中で活用できるのはもちろんのこと児童が一人でも楽しんで取り組めるようになっています。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長  
水本委員

ありがとうございました。委員の皆様、ご質問お願いいたします。

社会科の授業を進める上で、先生方が子どもに指導するというところで、使いやすいようにどのような工夫が見られましたか。

椋原教育指導室主幹

はい。どの会社においても、見開き 1 ページで 1 時間の授業が行われるように構成されており、その時間におけるメインの問いが初めに記載されています。「東京書籍」「教育出版」では、インデックスでその時間の活動が「つかむ」「調べる」「まとめる」などわかりやすくなっています。さらに「教育出版」では「次につなげよう」というコーナーで次の学習につながるような工夫があり、子どもたちが単元を通して一貫した追及ができるようになっているとともに、授業を行う先生方が使いやすいように工夫されています。

植野教育長

ありがとうございます。よろしいでしょうか。はい。では他、ご質問ありますか。

山元委員

1、2 年生で習ったその生活科が 3 年生では社会科になっていくんですけども、つきたい力というのは、どのように繋がっていったらいいのでしょうか。

椋原教育指導室主幹

はい。3 者ともに 3 年生の教科書の冒頭で生活科と社会科の接続について説明があります。その中でも、「東京書籍」と「教育出版」はフォントも大きく初めて社会科を学ぶ児童にも読みやすいものとなっており、大きく単元ごとでも学ぶ流れが示されています。さらに、「教育出版」では写真やイラストが特に大きく掲載され、視覚的に見やすくなっており、生活科と同じように興味を持って学びに入りやすい工夫がされているとともに、「知識・技能」、「思考・判断・表現」のような力に加えて、見開きページが「この時間の問い」から「次につなげよう」という一連の流れになっていることにより、「主体的に学習に取り組む態度」が育ちやすい構成になっています。

植野教育長  
森田委員

以上でしょうか。よろしいですか。他ご質問ありますか。

地図帳におきまして、資料の扱いというのはどのようなものになってますでしょうか。

椋原教育指導室主幹

はい。2者ともにデジタルコンテンツが充実しており、クイズや様々な資料を使えるようになっております。どちらも関連する外部サイトにもつながっており、うまく使えばさらに内容を深めることができるようになっております。また、「帝国書院」では特に地図が拡大され、生産されるものの他、建物や土地の様子が見やすく図解されており、それぞれの地方でどのような暮らしが行われているのかが豊富な資料で使いやすくなっております。

植野教育長

他ご質問ありますか。よろしいでしょうか。では、もう意見が出尽くしたようです。ただいまの議論を聞いておりますと、社会については、『教育出版』、それから地図については『帝国書院』の教科書が、特にすぐれているのではないかという意見に集約できると思うのですが、いかがでしょうか。ご異論ありませんでしょうかね。

各教育委員  
植野教育長

異議なし。

はい。それでは、改めて、社会科については、『教育出版』、地図については、『帝国書院』といたします。

古村選定委員長  
丸山教育指導室主幹

はい。それでは、算数について丸山指導主事より報告いたします。

はい。「小学校算数科」につきましては、次のように答申いたします。

選定委員会では、資料にお示ししております6つの観点で検討を行った結果、各発行者とも、学習指導要領の目標・内容に従って構成されており、適切であります。

また、人権尊重、生命尊重、平和の希求など、人権の観点に配慮がなされておりました。その中で、「興味、関心を高めるための工夫や配慮」、「数学的活動や問題解決的な学習を行うための工夫や配慮」、「数学的な見方・考え方を働かせた学びを実現し数学的に考える資質能力を育むための工夫」、「支援教育の観点を大切にした工夫や配慮」の4つの観点を中心に検討を行いました。これらにつきまして、ご報告いたします。

1つ目に「興味、関心を高めるための工夫や配慮」の観点についてご説明します。

「東京書籍」では、単元の導入に学習意欲を高める動画「オープニングムービー」が用意されており、児童が意欲を高め、自ら学びたくなるような工夫がされています。「教育出版」の2年生の上の32ページをご覧ください。単元末に学んだことの良さや見方・考え方を楽しく振り返れるよう「4コマ漫画」を設置し、児童の心に残るような工夫がされています。

2つ目に、「数学的活動や問題解決的な学習を行うための工夫や配慮」の観点についてご説明します。

多くの出版社がA4判となり児童が直接書き込んだり、教科書を開いたままで活動しやすい工夫がされたりしています。「大日本図書」の1年生の一卷の4から5ページをご覧ください。A4版中綴じ製本により、開くとフラットになって算数ブ

ロックを置いたまま活動できるようになっています。小学校という新しい環境への橋渡しとなるような工夫がされています。また、「啓林館」では、デジタルコンテンツが充実しており、2次元コードを読み込むと「解説動画」が起動します。その「解説動画」を活用すると、子どもが自分で基礎・基本を復習できるように工夫されています。

3つ目に、「数学的な見方・考え方を働かせた学びを実現し、数学的に考える資質・能力を育むための工夫」の観点についてご説明します。

「学校図書」の5年生の上の145ページをご覧ください。新しい学習に入る場面に「? (ハテナ) を発見」のページを設定することで、算数がより身近に感じられるような工夫がされています。「日本文教出版」では、低学年から表やグラフを活用する場面を設けることで、統計的な問題解決のプロセスが意識できるように工夫されています。また、全国学力調査の結果を分析し、児童がつまずきやすい箇所への配慮がなされています。例えば「東京書籍」の1年生②の78ページをご覧ください。ブロック操作の説明と式を図解した説明を対応させており、計算の仕方が理解しやすい工夫がなされています。

4つ目に「支援教育の観点を大切にしたい工夫や配慮」の観点についてご説明します。どの子にとっても学びやすく、児童が安心して学習できるような配慮が各発行者でなされています。全ての発行者で文字の太さや形の適正化がはかれ、読みやすさ、書き写しやすさが向上しています。

「啓林館」「学校図書」では、ユニバーサルデザインフォントが採用され、視覚の個人差で学習の理解に支障が出ないように配慮されています。

「東京書籍」「教育出版」では、文章を読みやすい位置で改行したり、全体を落ち着いた雰囲気のある紙面にする中で、注目させたい箇所に強調色を使用してメリハリをつけたりするなどの工夫がされています。識別しやすい配色を用いるとともに、色調以外にも色名を付記するなど、カラーユニバーサルデザインへの対応もされています。

「大日本図書」では、「問題をつかもう」「学び合おう」などのタグを配置することで、児童にとって今何をしているのか把握しやすくなり、安心して学習に取り組めるよう工夫されています。

「日本文教出版」では、単元の学習に入る際に「次の学習のために」というコーナーが設けられ、これから学習する内容に関わる既習事項を確かめられるようになっています。また、単元の学習後には、つまずきやすいところや、大切にしたい見方・考え方を確認できるようになっており、つながりを大切にしたい単元構成になっています。配慮を要する児童の中には、単元の繋がりが不明瞭で、既習事項を生かした学習が難しい児童がいます。そのような児童が、単元の系統性をもてるようになり、視覚的にも理解しやすいように工夫されています。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長

ありがとうございました。それでは委員の皆様方からのご質問、お願いいたします。

南委員

学習指導要領では、主体的、対話的で深い学びというのを挙げられていますが、

今回検討された四つの観点のうちの三つ目ですね、子どもたちが、「数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動」を通して、算数科で育成すべき資質・能力を身につけられる仕掛け工夫とはどのようなものがありましたか、発行者によっての違いや特徴について具体的に教えてください。

丸山教育指導室主幹

はい。選定委員会では、これから生きる子どもたちが必要な資質・能力を育むためにどのような工夫がなされているのかについて検討しました。そのポイントとして、教科書を足がかりとして自ら数学的に考える力を育ていけるのかどうかを重要と考えました。その点に関しては、各発行者とも意識して取り組んでいるように感じました。「東京書籍」5年生の下の43ページ、44ページをご覧ください。単元の前半は、資質・能力を確実に育むために、吹き出しや補助発問などが丁寧に設定されています。

続きまして、49ページ、50ページをご覧ください。単元中盤から後半にかけては、児童がそれまでに育んだ資質・能力を発揮し、問題解決する機会を創出するため、吹き出しや補助発問が段階的に減少していくつくりとなっています。このように、既習事項の活用を促進しながら、自ら次の課題を見出し解決していく力が育てられるような仕掛けが施されています。特に「東京書籍」においてはその傾向が顕著に見られました。

植野教育長

以上でしょうか。はい。説明される場合、説明が終わった段階で「以上です。」と何か区切りとなる言葉を入れてもらえれば、わかりやすくなると思います。よろしいでしょうか。他、ご質問ございますか。

水本委員

全国学力学習状況調査の結果を踏まえて、それぞれの自治体や、学校で様々な分析対策っていうのが、なされているというふうに思うんですけども、特に子どもたちによく見られるつまずきですね、これに対し、どのような取り組みがなされているか、その辺をちょっと教えていただけたらと思います。

丸山教育指導室主幹

はい。それぞれの発行者で、つまずきへの対応がなされています。一例をあげて説明します。「東京書籍」では、全国学力学習状況調査で13.4%の正答率であった「割合」において、基準量を正しく捉えられていないことが原因だと分析をしています。その対策として、絵図に加えて数直線で表して問題を解決するなど、より基準量が捉えやすい展開になっています。以上です。

植野教育長

よろしいでしょうか。はい。他、ご質問ございますか。

山元委員

富田林の子どもにとって、そして、学力を育みやすいというのはどの教科書になるのでしょうか。

丸山教育指導室主幹

はい。検討を重ねたところ、富田林の子どもに使いやすく、学力を育みやすいの「東京書籍」「啓林館」の2者です。「啓林館」の教科書は、基礎基本を越えた発展的な問題が充実している印象を受けました。「東京書籍」の5年生の上の105ページをご覧ください。新幹線の座席の並び方の理由を、公倍数を用いて考える内容になっています。「東京書籍」の教科書は、児童がそれまでに育んだ資質・能力を発揮し、問題解決する機会を創出するための配慮が際立っています。以上です。

植野教育長

ありがとうございました。よろしいでしょうか。他ご質問ございませんか。よろしいですか。はい。それでは、今までの議論を聞いておりますと、算数について

は、『東京書籍』の教科書がいいのではないかという意見に集約できると思うのですが、よろしいでしょうか。ご意見ございませんか。

各教育委員  
植野教育長

異議なし。

はい。それでは、算数につきましては『東京書籍』の教科書といたします。

ここで、説明員を交代しますので、しばらく休憩とさせていただきます。

#### 《説明員交代》

植野教育長  
古村選定委員長  
山口教育指導室参事

では、会議を再開いたします。

はい。それでは、理科について、山口指導主事より報告いたします。

「小学校理科」については、別添のとおり選定資料を提出し、調査内容を答申いたします。

選定委員会で検討しましたところ、いずれの教科書も、児童主体の問題解決学習を実現できるような構成となっており、学習の流れが視覚的に分かりやすい紙面となっています。児童の学びが広がるコンテンツも豊富にあり、1人1台端末の活用でさらに個に応じた指導をサポートすることができます。また、SDGsへの取り組み、防災・減災教育への取り組み、キャリア教育、伝統・文化、STEAM教育、プログラミング教育と、日常生活や社会とのつながりが幅広く学べるような内容になっています。理科や他教科で学んだことを双方で生かす「教科横断型」となっており、児童にさまざまな視点から、既習事項と関連づけて考えさせることができます。

それでは次に、それぞれの教科書の特徴について、具体的に説明いたします。

まず、「東京書籍」についてですが、単元のはじめにはスムーズに学習に入れるように「レッツトライ！」が設けられています。6年生の120ページから124ページをご覧ください。A4判のサイズをいかし、てこのはたらきとしくみについて、インパクトのある大きな写真が掲載されています。これをもとに児童が主体的・対話的に問題をつかむことができるようになっていきます。また、120ページの「思い出そう」をごらんください。ここでは、これから学習する単元が既習の内容とどのようにつながっているのかが、二次元コードを通して1分ほどの動画で分かりやすくまとめられています。そして、問題をつかんだ後は、問題解決学習の過程が教科書に一本のラインで示されており、最後には大きくまとめてあるので、視覚的にも分かりやすいつくりとなっています。最後に、173ページをご覧ください。理科の世界探検部では、単元で学習したことを、日常生活や社会とのつながりを示し、理科の学びが深まるようになっていきます。

次に、「大日本図書」についてですが、A4版サイズをいかし、写真やイラストが大きく視覚支援としても優れています。3年生の40ページ、41ページをご覧ください。虫の体のつくりでは、大きな写真により、虫が苦手な児童にとっても昆虫の体のつくりがとても分かりやすいつくりとなっています。

3つ目に、「学校図書」についてですが、見つける・調べる・まとめるの段階に、「理科モンスター」が設定してあり、モンスターを攻略することで児童に意欲

をもたせ主体的な学びになるように工夫されています。また、SDGsへの取り組みとして、教科書の裏表紙に单元ごとにSDGsの主な目標がマークで記載されており、各学年の裏表紙をご覧ください。児童が学習している内容が、SDGsへの取り組みとどのように関わっているのかが視覚的にも分かりやすいつくりとなっています。

4つ目に、「教育出版」についてですが、单元ごとにイラストの主人公が設定されており、その主人公とともに、手立てにのっとり進めていく形となっています。ストーリー性があり、児童が対話を通して、主体的に学習を進められるようになっていきます。5年生の60ページをご覧ください。学習前の主人公みさきさんの疑問から、対話を通して問題解決学習を進めていき、最後の72ページでは、学習前と学習後で、自分の考えの変容について書かれてあり、児童が自分に置き換えて振り返ることができるようになっています。

5つ目に、「信州教育出版」についてですが、問題解決に必要な力を養うために、その過程や進め方を、巻頭の「学習の進め方」で示しており、主体的・対話的で深い学びが行えるようになっています。「はってん中学校1学年」では、学習指導要領に示されていない内容にも触れてあり、児童の興味・関心をもって発展的に学習を進められるように工夫されています。

最後に、「啓林館」についてですが、見つける・調べる・まとめるの3段階の「学びのサイクル」で示され、理科の学びが積み重なるようなつくりとなっています。6年生の16ページをご覧ください。気体による燃え方の違いについて、実験結果をもとに考察してまとめへ進みますが、そこで終えずに、さらに「もっと知りたい」を通して、次の学習へとつなげています。また、理科を楽しむ見方・考え方として、登場人物のセリフのポイントとなる箇所にはマーカーが引いてあり、児童主体で話し合い活動ができるように工夫されています。

選定委員会では、子どもたちにとって「分かりやすさ・見やすさ・使いやすさ」はもちろんのこと、学びが広がる理科の学習になっているか、また、富田林市の1人1台端末の環境をいかして、さまざまなコンテンツをもとに、さらに充実した学習となっているかを考え検討いたしました。主なコンテンツについて、まずは、「東京書籍」では、簡単な操作を通して、すでに学習した事項を振り返りやすい工夫がされていました。次に「学校図書」では、クイズ形式で子どもの意欲を高めるような工夫がされていました。最後に「啓林館」では、丁寧な振り返りがしやすい動画コンテンツが用意されていました。

以上のことを踏まえて話し合った結果、特に「東京書籍」と「啓林館」について、子どもたちが主体的に考える学習活動につながるつくりであることや、デジタルコンテンツが豊富で使いやすいこと、すでに学習した事項のつながりからさらに広がる理科の学習が保障されるつくりであることなど、長所が多く認められました。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長

はい。ありがとうございます。それでは、委員の皆様方からご質問ちょうだいいたします。

南 委 員            まず、理科における一連の考え方を効果的に指導するために、どのような工夫がされていますか。

山口教育指導室参事        はい。お答えいたします。各者、理科の考え方である、問題をつかむ、予想する、計画をたてる、実験を行う、考察する、まとめるの流れがフローチャート形式で構成されており、一連の考え方の流れがわかりやすいつくりとなっていました。また、デジタルコンテンツを活用することで、写真や動画で実験方法を把握することができるよう工夫されていました。なかでも「東京書籍」では、問題の結論が大きくはっきり記載されていることや、ポイントとなる写真が大きく見やすいことから、特に考え方の流れをつかみやすいつくりとなっていました。以上でございます。

植野教育長            はい。よろしいでしょうか。他ご質問ございますか。

森田委員            個に応じた指導の充実を図り、児童一人一人が主体的に学習できるような工夫というのは、具体的にどのようにされていましてでしょうか。

山口教育指導室参事        はい。お答えいたします。各者、児童が主体的に学習できるような工夫がなされておりました。「教育出版」では単元ごとの主人公の視点から対話を通して学習を深める構成となっていました。「大日本図書」では、掲載された登場人物の対話を参考に、児童が主体的に考える手立てが示されていました。「東京書籍」では、デジタルコンテンツが最も充実しており、個々の学習進度に合わせて個に応じた指導ができるよう工夫されていました。本市では、丁寧な振り返りを行う授業が展開されています。単元はじめのレッツトライでは、写真が大きく掲載されており、すでに学んだ内容を思い出すヒントとなることからスムーズな導入につながります。単元の最初「学ぶ前に」と、最後「学んだ後に」で同じ問いかけに答え、その答えを比べることで、自らの成長を実感できる工夫がなされていました。以上でございます。

植野教育長            よろしいでしょうか。他ご質問ございますか。

山元委員            理科においてですね、SDG sの取り扱いはどのようになっていたんでしょうか。

山口教育指導室参事        はい。お答えいたします。SDG sについては、全ての発行者がそれぞれ独自の内容にて触れていました。その中でも特に、「学校図書」では、裏表紙全面を使い各単元がSDG sのどの目標にあてはまるのか、一目で分かるように工夫されました。また「東京書籍」では、単元ごとの「理科の世界 探検部」においてSDG sの各目標とのつながりが掲載されていることや、6年の最初の単元と各学年の巻末でSDG sについて学ぶ構成となっていることなど、取り扱いが最も充実していました。以上でございます。

植野教育長            よろしいでしょうか。他ご質問ございますか。よろしいですか。はい。それではただいま議論を聞いておりますと、理科につきましては、『東京書籍』に特に長所が多く見られるということに集約できると思いますが、いかがでしょうか。よろしゅうございますか。

各教育委員            異議なし。

植野教育長            はい。それでは、理科は『東京書籍』の教科書といたします。

古村選定委員長  
山口教育指導室参事

はい。それでは続いて生活について、同じく山口指導主事より報告いたします。

はい。失礼いたします。「小学校生活科」については、別添の選定資料を提出し、調査内容を答申いたします。

選定委員会では、資料にお示ししております6つの観点で7者の教科書を検討しましたところ、全ての教科書が新学習指導要領の目標に沿ったものであり、富田林の子どもたちの学びにふさわしい内容となっていました。それでは、資料の順番にそってそれぞれの教科書の長所を報告いたします。

まず、「東京書籍」についてです。「東京書籍」の教科書は、各小単元でつけた力が明確に本文とマークで明示されています。教科書の上の16ページをご覧ください。「ビックリマーク(!)」は知識・技能、「ハテナマーク(?)」は思考・判断・表現、「ハートマーク(♡)」は主体的に学習に取り組む態度と3観点が明示されており、指導と評価の一体化がなされています。また、同じく上の85ページをご覧ください。45分間の授業について、挿絵の黒板の絵の中に「学しゅうのながれ」が提示されています。その他の黒板の絵にも思考ツールを使う工夫をしているなど、学習形態・グループ形態の例、ワークシートの例も豊富で、子どもが学習の見通しを立てるためだけではなく、授業をつくる際に指導者の参考にもなります。

スタートカリキュラムについては、幼児期に育まれている「幼児期の終わりまでにそだってほしい姿」を活かすことができるように編成されています。児童の意識の流れを大切に学習活動の内容になっており、合科的・関連的な指導で例を掲載し、円滑に各教科等の学習に接続できるようになっています。教科書上の巻頭に「がっこうせいかつすたあと」のページが設けられています。12ページ、13ページをご覧ください。こちらに描かれているマークが各教科等への「学びの芽」として示されています。スタートカリキュラムだけではなく2年間に渡って、教科横断型の学習づくりを促す工夫がされています。

また、2年生では、3年生以降の探究的な学習のサイクルが体験できるような構成になっています。教科書下20ページをご覧ください。「どきどきわくわく まちたんけん」の単元があります。1単元の構成は、「課題の設定」「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」と探究過程が段階的に展開されています。そして、同じく下の68ページをご覧ください。「もっとなかよし まちたんけん」という単元が設定されており、町探検というテーマで探究的な学習のサイクルが体験できることが分かります。

「大日本図書」は、子ども目線に立った活動写真やイラストが多く掲載されています。具体的な活動と共に、学習活動に必要な「せいかつのことば」が示されており、人との関わりがより深まることを促すことばが紹介されています。また、子どもの発達の段階に合わせたワークシートが提示されています。

「学校図書」は、願いを持つ、主体的・対話的に活動する、伝え合い、振り返るという学習の流れが分かりやすく提示されています。単元末には、「もっと〇〇したい」が設けられており、さらなる活動・課題に広げることができるようになっています。

「教育出版」は、目次に活動時期の目安が記載されており、学習の流れが、子どもにも保護者にも授業者にもわかりやすく示されています。学び方のステップが、教科書を貫く「はっけんロード」で示されており、主体的・対話的で深い学びを導く仕掛けになっています。

「信州教育出版」です。地域の豊かな自然環境や日常的な事象を取り上げ、直接体験を大切にしています。身近な人や地域の人とのつながりも重視しています。

「光村図書」は、学びを深めることができるように、「どうしてだろう、なんでだろう」の投げかけで、試行錯誤のポイントと振り返りが提示されています。子どもたちが自ら考えるきっかけが提示されています。

「啓林館」は、単元構成が明確で、単元導入の「わくわく」、主な活動の「いきいき」、表現活動の「ぐんぐん」の繰り返しになっています。上の4ページをご覧ください。それぞれの単元において、「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」の学習過程を「めぐり言葉」として子どもの言葉で表現しており、子ども思いや願いの連続性が大切にされています。そのため、子どもも教員も学習活動の流れと深まりの過程を体得しやすく、探究活動の基礎を身につけることにつながると考えられます。

スタートカリキュラムにつきましては、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を踏まえたものになっています。園での学びを学校で活かすこと、遊びの中に教科学習の基本を入れること、生活科との合科的・関連的な学習活動を行うことによって、新しい環境でも安心して自分の持てる力が発揮できるよう、巻頭にスタートブックが作られています。

また、児童の思考を働かせ、気づきの質を高める工夫がなされています。啓林館教科書下の21ページをご覧ください。紙面の適所に「学びのキーワード」、くふうする、ためす、見通すなどの気づいたことを基に考えるための多様な学習活動の例が示されています。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長

ありがとうございます。それでは、委員の皆様方、ご質問をお願いいたします。私の方から1点よろしいでしょうか。学習活動の流れがわかりやすく示されている教科書は、どれでしたか。

山口教育指導室参事

はい。お答えいたします。どの教科書も児童の気付きや願いから学習活動が展開できるように、写真や資料、子どものつぶやき、先生の問いかけなどが提示されていました。中でも「啓林館」では「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」で単元が構成されており、流れがわかりやすいつくりとなっていました。また「東京書籍」では学習活動に「ビックリマーク」「ハテナマーク」「ハートマーク」のマークを示すことで直感的に流れを把握しやすいことに加え、3つの観点を明示することで指導と評価の一体化を図ることができるつくりとなっていました。以上でございます。

植野教育長

ありがとうございます。他ご質問ありますか。

森田委員

ICT機器を活用した学習につきまして、各者どのような工夫がされていますでしょうか。

山口教育指導室参事 はい。各者とも教科書の二次元コードを読み取ることで、特定のウェブサイトにつながりそこから必要な情報が得られたり、二次元コードを読み取ると即座に必要なコンテンツが得られたりできる工夫が見られました。ICT機器を活用して児童一人ひとりが個別最適な学びにつながることに加え、補充的発展的な学習が深まる工夫となっていました。なお、コンテンツの数では「東京書籍」が最も多くありました。以上でございます。

植野教育長 よろしいでしょうか。他ございますか。  
山元委員 身近な生活との繋がりとか、人権的にですね、配慮という観点ですぐれているものはあったのでしょうか。

山口教育指導室参事 はい。お答えいたします。どの教科書も身近な生活とのつながりを意識したつくりとなっており、人権的な配慮につきましても十分なされておりました。その中でも特に「東京書籍」では「はなをさかせよう」の単元でオクラの花を扱っており、2年生の「ぐんぐんそだてわたしのやさい」につながる工夫が見られました。また、生きものの単元では登場人物が飼育した虫について「もといたところにかえすよ」と発言する場面があるなど命を大切にする力を育む工夫も見られました。さらに、たくさんの挿絵において性別や個性などへの人権的配慮がなされていました。以上でございます。

植野教育長 はい、よろしいでしょうか。ありがとうございます。他ご質問ございますか。特によろしいでしょうか。それではただいまの議論を聞いておりますと、生活につきましては、『東京書籍』に特に長所が多く見られるというふうに集約できると思いますが、いかがでしょうか。よろしゅうございますか。

各教育委員 異議なし。

植野教育長 はい。それでは、生活は『東京書籍』ということでいたします。

古村選定委員長 はい。続いて音楽について、丸山指導主事より報告いたします。

丸山教育指導室主幹 「小学校音楽科」については、別途の選定資料を提出し、調査内容を答申いたします。

選定委員会では、「人権の取り扱い」、「発達段階への考慮」、「補充的な学習・発展的な学習」の大きく3つの観点で2者の教科書を検討しました。

2者とも、学習指導要領に定める目標達成のため、児童の発達段階に応じた学習内容が盛り込まれており、音楽における全ての表現活動が関連づけられて配列されていました。また、「歌唱」「器楽」「音楽づくり」など、様々な活動において基礎となる、「拍」が低学年から分かりやすく明記されていました。どちらも、6年間を通して、子どもの発達段階に応じて、段階的・系統的に学習が進められるような題材が設定されており様々な音楽の形や種類に出会い、生涯に渡り、音楽を愛好する心情を育むことができる内容であります。今回の改訂でそれぞれの項目ごとに、特に違いがあったものに関して、3つ説明いたします。

まず1つ目は、めあての提示についてです。選定資料の目標・内容の取扱いの項目をご覧ください。2者の教科書共に教科書ページの左上に、めあてが書かれています。例えば、和音のはたらきについてご説明します。

それでは、「教育出版社」の5年生の16ページをご覧ください。「和音や低音

のはたらき」と左上に書かれおり、和音のひびきに注目して学習することが伺えます。

次に、「教育芸術社」5年生の34ページをご覧ください。「和音のひびきの移り変わりを感じ取ろう」となっています。この単元で、和音のひびきだけでなく、その移り変わりについても学習することがわかります。このことから、めあてを通じて子どもたちの意欲関心が高まると同時に教師自身が指導のねらいがはっきりして授業の展開がスムーズにおこなえます。

2つ目に、各教科書の工夫されている点についてお話します。どちらの教科書にも、学ぶポイントについてのコーナーがありました。「教育出版社」「教育芸術社」共に4年生の31ページをご覧ください。スタックカードで歌う時のポイントについて書かれています。「教育出版社」では、「肩を楽にして、お腹に手を当てながら歌ってみよう」と書かれています。また、実際の歌い方を示している写真もあり、子どもたちが取り組みやすいと考えられます。「教育芸術社」では、「おなかの周り全体の動きを感じて、笑った時のようにはずんで」と掲載されており、実際の体の動きが子どもたちに分かりやすく、イメージしやすいように書かれていました。

さらに、「教育芸術社」の6年生の教科書には著作権について書かれているページがありました。6年生の24ページをご覧ください。この「著作権について知ろう」では、自分たちが作った音楽も1つの「作品」であることを知り、作品には著作権があること、それに伴う権利についての話が載っています。ここ最近では、小学生でもスマートフォンやタブレットを持たせる家庭がとて多く、子どもたちがインターネットやSNS等で音楽に触れる機会がたくさんあります。作品を創った人の権利や、その作品を大切にしていくことを知ることが、これから生きる子どもたちに必要です。

3つ目に、発達段階を考慮した内容についてお話します。

「教育芸術社」での「音楽づくり」では、各学年を通して系統だったワークシートが使用されております。2年生の27ページ、6年生の30ページをご覧ください。2、6年生の教科書を見ていただいておりますが、他の学年にも同じようなワークシートがあります。旋律を作る際に、「音の上がり下がり」を考え、和音に含まれる音の中から1音選ぶことを繰り返す活動になっています。それぞれの学年の発達段階に応じて、スモールステップで音楽を作っていくことで達成感を味わうことが出来ます。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長

はい、ありがとうございます。それでは、委員の皆様方、ご質問をお願いいたします。

山元委員

子どもたちのですね、興味や関心そして意欲を引き出す教材についてはどうなっていたのでしょうか。

丸山教育指導室主幹

はい。お答えします。「教育出版社」の3年生18ページをご覧ください。3年生になって初めて触れるリコーダーについて書かれているページです。20ページには、吹き方について書かれています。同じリコーダーについて、「教育芸術社」の

3年生20ページをご覧ください。大きくリコーダーの写真が掲載されており、まず音を出す楽しさを味わってもらうための教材が載っています。さらに、24ページをご覧ください。タンギングでの音の出し方もただ練習するのではなく、紙を使って練習してみたり、伝言ゲームをタンギングでしてみたりと、子どもたちが興味・関心を持って意欲的に取り組めるよう、工夫されて書かれています。以上になります。

植野教育長  
水本委員  
丸山教育指導室主幹

はい、よろしいでしょうか。はい。他ご質問ございますか。

学び方の工夫についてはどのようになっていますか。

はい。「教育出版社」の1年生の26ページと「教育芸術社」の1年生の30ページをご覧ください。ともに「うみ」の歌です。「教育出版社」は「きよくにあわせて、からだをゆらしながらうたってみよう。」と歌い方について書かれています。「教育芸術社」は「みつける」「かんがえる」「うたう」と3段階に分けて、歌い方について、子どもたちが気づき、考えられるように工夫がなされています。子どもがより主体的に学べるように配慮がなされています。以上になります。

植野教育長  
南委員  
丸山教育指導室主幹

はい、よろしいでしょうかね。他ごございますか。

視覚支援について工夫されている点はありますか。

はい。お答えします。「教育出版社」5年生の52ページ、53ページをご覧ください。リズムや音の動きを視覚的に表現しています。形を変えることで、音質の違いを表して書かれております。

次に「教育芸術社」の4年生の35ページをご覧ください。より子どもたちに分かりやすいように、主旋律の滑らかな音の様子や、伴奏のキラキラした様子も表現されています。さらに重ねて演奏していることも分かるように書かれており、特徴を見つけるための手立てとして活用することができます。このような旋律を表現する視覚支援が「教育芸術社」の方が多く、記載されています。以上になります。

植野教育長

よろしいでしょうか。他ご質問ございませぬか。よろしいでしょうかね。はい。それではただいまのお話を聞いておりますと、音楽については、『教育芸術社』の教科書がいいのではないかという意見に集約できると思っておりますが、よろしいでしょうか。

各教育委員  
植野教育長  
古村選定委員長  
岡本教育指導室主幹

異議なし。

はい。それでは、音楽は、『教育芸術社』の教科書といたします。

はい。続きまして、図画工作について、岡本指導主事より報告いたします。

「小学校図画工作」については、別添のとおり選定資料を提出し、調査内容を答申いたします。選定委員会では、資料にお示ししております6つの観点で教科書を検討いたしました。2者とも、学習指導要領が定める目標の達成のため、図画工作の表現及び鑑賞の活動について、児童の発達段階に応じた学習内容がバランス良く盛り込まれておりました。どちらも、6年間を通して、段階的・系統的に学習が進められるような題材が設定されており、児童が、造形遊び、絵や立体、工作に表す活動、鑑賞の活動を通して、感性を働かせながら、作り出す喜びを味わえる内容となっております。また、児童が、様々な材料や道具、作品に出会えるよう工夫さ

れていて、造形的な創造活動の基礎となっています。

2者とも、基本的には大差はありませんでしたが、「造形遊び」の学習活動の発展性や「立体・工作」の取り扱いに若干の差が認められましたので、説明いたします。

まず、「日本文教出版」の1・2年（上）20ページ、21ページと、「開隆堂」の1・2年（下）20ページ、21ページをご覧ください。どちらも学習指導要領の内容A表現の「造形遊びをする活動を通して、身近な自然物や人工の材料の形や色などを基に、感覚や気持ちを生かしながら楽しく、並べたりつないだり積んだりするなど体全体を動かしてつくること。」に沿った題材です。

「日本文教出版」の「カラフルいろみず」は、ペットボトル、クリアカップ（大・中・小）などの準備しやすい材料での活動となっています。色水の作り方の手順が動画で示されていて、分かりやすいです。また、色水の並べ方や場所、寒い地域の子どもの様子の写真が掲載され、工夫されています。

「開隆堂」の「ならべて 見つけて いろいろ色水」は、題材名を読めば、めあてが分かるようになっています。動画で色水の作り方・混ぜ方が示されていて、授業の導入に使いやすく、児童が活動に興味関心を持つよう工夫されています。ペットボトルや卵パック、クリアカップなど身近な材料を使い、ペットボトルをビニル袋に入れて色の変化を楽しんだり、ネットにつるしたりするなど児童のやってみたい気持ちを引き出すよう工夫されています。また、付属のシートで振り返りを行うことができるようになっていて、工夫や発見を自分の言葉でまとめ、友だちとの交流に生かすことができます。

次に、「日本文教出版」の5・6年（上）と、52ページ、53ページ「開隆堂」の5・6年（下）16ページ、17ページをご覧ください。どちらも新学習指導要領の内容A表現の「絵や立体、工作に表す活動を通して、表したいことを見つけて、材料の特徴や構成の美しさを感じ、表し方を構想して、材料や用具の特徴を生かして使い表現に適した方法を組み合わせることで表すこと。」に沿った題材です。

「日本文教出版」の「紙から生まれるすてきな明かり」は、1枚の紙を曲げたり重ねたり穴を開けたりする方法を示していたり、光の効果を考えたりする工夫が載っています。地域の祭りや良さについても書かれており、明かりについて考えるきっかけとなっています。

「開隆堂」の「すかして重ねてわたしの光」は、題材名から活動内容が具体的に分かるよう工夫されています。紙の種類や厚さや質感などの特徴を考えて使い分けること、細く切ったり重ねたり組み合わせたりして活動するなどについて詳しく載せられていて、学習指導要領の「材料や用具の特徴を生かして使う」「表し方を構想して表す」の内容に合致していると考えられます。また、廃品を再利用した芸術作品の写真を載せられていて、SDGsを伝える内容となっています。

また、「開隆堂」の3・4年（上）58ページ、59ページ「絵の具の使い方」と「日本文教出版」の3・4年（下）56ページ、57ページ「水さい絵のぐでかく」をご覧ください。どちらの教科書も巻末で用具（道具）の使い方を丁寧に説明しています。図工にとっての基礎・基本を、子どもたちの発達段階に応じて表していま

す。特に、「開隆堂」は、児童の机全体が写真で載せられています。また、絵の具をまぜる部屋が足りなくなった場合や、筆の持ち方、水の量、筆による表し方のちがいが、かたづけ方などが写真や文で詳しくかかれていて、児童に分かりやすい内容となっております。

以上、選定委員会の答申といたします。

植野教育長

はい。ありがとうございました。それでは、質問の方に移りたいと思いますが、私の方から1点よろしいでしょうかね。

どの種目教科の方でもSDGsの取り組みが、今回の教科書作りの特徴になっているかと思うんですけども、この図画工作の教科書の中ではどのように扱われていましたでしょうか。

岡本教育指導室主幹

はい、お答えさせていただきます。「開隆堂」では、題材ページにSDGsマークを付し、学習活動とSDGsが関わっている造形的な取り組みなどを紹介しています。また、プラスチック製から紙ストローを材料で扱うようにするなど、環境に配慮した内容となっております。造形遊びで使った材料が次の工作の材料になるなど、材料を無駄にしない工夫がなされています。「日本文教出版」でも、SDGsの観点に立った題材や事例を載せています。題材で使用するプラスチック材が約70%削減されています。以上になります。

植野教育長

はい。よくわかりました。ありがとうございました。他ご質問ありますか。

森田委員

ICTの活用についてはどういった工夫が見られましたでしょうか。

岡本教育指導室主幹

はい。「日本文教出版」も「開隆堂」も、各ページの二次元コードを読み取ると、用具の使い方や、作り方の手順、作品画像などが見られるようになっていて、ICTの活用が図られています。「日本文教出版」では、コマ撮りアニメや切り取り、アートカードなど、児童の興味関心を引き出す活用が見られます。「開隆堂」では、各題材で導入から発想の広げ方、ふりかえりまでが、ICT機器で見られるようになっており、題材全体が把握できるようになっています。また、タブレット端末でできることや使い方、絵の描き方など、機器の基本的な内容が詳しく載せられています。以上になります。

植野教育長

はい、よろしいでしょうか。他ご質問ございますか。

南委員

子どもの発想を豊かにする工夫とかはありましたか。

岡本教育指導室主幹

はい。お答えさせていただきます。2者ともに、題材毎に準備物の説明がされています。「開隆堂」では、ページ左上に材料用具が分かりやすく表示されていて、その時点から子どもたちが作品への想像に繋がっていくものとなっております。開隆堂の1・2年上、59ページ・61ページをご覧ください。「用具や材料の説明」で、59ページでは顔料マーカー、61ページではスティックのりを取り上げており、日常生活で使っている身近な用具が掲載されています。用具の特性を生かし、時と場合によって用具の使い分けをすることで、子どもたちの作品の幅が広がり、発想が豊かになる工夫がされています。以上です。

植野教育長

よろしいでしょうか。他ご質問ございますか。よろしいでしょうかね。はい。それでは、ただいまの議論を聞いておりますと、図画工作につきましては、『開隆堂』の方が、特に長所が多いというふうな意見に集約できると思うのですが、いか

がですか。よろしいでしょうか。

各教育委員  
植野教育長

異議なし

はい。それでは、図画工作については、『開隆堂』の教科書といたします。ここで、説明員の交代のため、しばらく休憩をいたします。

#### 《説明員交代》

植野教育長  
古村選定委員長  
林教育指導室参事

はい。それでは、会議の方を再開いたします。

はい。では、続いて、家庭科の方ですね。林指導主事より報告します。

「小学校家庭科」につきまして、別添の通り選定資料を提出し、調査内容を答申いたします。選定委員会では、資料にお示ししております6つの観点で検討を行いました。

まず初めに、目標・内容の取扱いについて説明させていただきます。この項目は、学習指導要領の家庭科の目標より、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう姿」の3つの資質能力に分類し、整理しました。

まず、「知識・技能」において「開隆堂」では、基礎的基本的な知識・技能の内容が、どの題材においてもステップ2にまとめられています。「東京書籍」では、各題材で身に付ける知識・技能を「いつも確かめよう」の囲みでわかりやすく示されています。「思考力・判断力・表現力」では、どちらの教科書も全学習項目において3ステップで構成され、問題解決的な学習が繰り返し行われるよう工夫されています。「学びに向かう姿」では、各題材の導入に家庭生活に必要な見方・考え方が示されています。「開隆堂」では、四つ葉のクローバーのマークで4つの見方・考え方が示されています。「東京書籍」では、「家庭科の窓」が設置され、生活の課題を発見し解決方法を考え、実践することで家庭生活をよりよく工夫しようとする態度を身に付けられるようになっています。

次に、人権の取扱いについては、主に多様性への配慮と共生社会の形成に向けた内容の2点に絞って調査しました。「開隆堂」の表紙のイラストには、幼児や高齢者、障がいのある人の他に海外につながるのある人など、様々な人がよりリアルに掲載されています。102ページをご覧ください。障がいをもつ子どもや眼鏡をかけている子ども、海外につながるのある子が席を並べて話し合うイラストが描かれています。そこからも児童に多様性の視点が広がるような工夫がわかります。「東京書籍」の表紙には、身近な社会生活での暮らしの様子が、さまざまな立場の人の視点で描かれています。50ページをご覧ください。男女の服装や発言内容が性別による役割固定にならないように配慮されたイラストが掲載されています。発達段階の考慮については、「開隆堂」の120ページをご覧ください。星の数による難易度表示や調理の横並び表示があることで、学校、学年、個人に合わせた学習が可能かと思われます。また、教科書の裏表紙には、目盛りや野菜の切り方が写真で掲載されており、実習時に活用しやすい工夫がなされています。「東京書籍」は、内容に合わせて資料が各ページにコラム的に掲載されています。また、組織・配列に関して、単元数が「開隆堂」が20単元、「東京書籍」が15単元となっています。「開

隆堂」は、題材が細かく区切られているので、地域や学校の実態に応じて組みかえがしやすい内容構成になっています。SDGsでは、どちらの教科書にも導入されていますが、「開隆堂」は学習時期を教科書通りに行うことで、他教科と横断的に学習することができます。「東京書籍」はSDGsについて早い段階（5年生）で学習できる配列になっています。

学び方の工夫について、「開隆堂」の6ページをご覧ください。①気づく・見つける ②わかる・できる ③生かす・深めるとして3つのステップで学習を進め、生活を自分のこととしてとらえることで、主体的・対話的で深い学びを実現できる構成になっています。続いて10ページから15ページをご覧ください。単元の初めに、クローバーのマークで「協力」「健康・快適・安全」「生活文化」「持続可能な社会」の4つの視点が書かれており、生活にかかわる見方・考え方が示されています。さらに、安全・環境・消費・防災・キャリア・伝統というようなマークを使い、何に関連する事柄なのかが明確に表示されています。「東京書籍」の4ページをご覧ください。「開隆堂」と同じく3ステップで問題解決的な学習ができるよう構成されています。続いて28ページから34ページをご覧ください。ステップ1では、「話し合おう」という活動時間を設け、主体的・対話的な学びにつながる構成になっています。「東京書籍」でも、家庭科の窓を設けて、生活の見方・考え方が示されています。

補充的な学習・発展的な学習の項目については、「開隆堂」はスモールステップで積み重ね、着実に知識・技能を身につけられる構成になっています。例えば、11ページをご覧ください。「クッキング はじめの一步」では、調理することのよさを考えることからスタートし、コンロの使い方、お湯の沸かし方、調理実習の流れの学習、青菜のおひたしとゆで芋の調理実習、ゆで方の違いを知る、ゆでておいしい料理を作る、といった一連の流れになっています。さらに、「開隆堂」では、中学校との連携ページ、キャリアインタビューの掲載、47都道府県すべてを食文化やキャリアのテーマで取り上げるなど、発展的な学習につながる構成になっています。「東京書籍」にもリンクマークで中学校とのつながりや、「プロに聞く！」というインタビューが記載されています。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長

はい、ありがとうございます。それでは、委員の皆様方ご質問ございませんでしょうか。

水本委員

発達段階の考慮についてはですね、先ほども説明をしていただきましたけれども、具体的にどんな点が挙げられますか。

林教育指導室参事

はい。「開隆堂」は実習時の複数調理用に横並びで手順が示してあります。また、調理、裁縫とも難易度が示してあるので、それぞれの実態に応じた実習が可能です。「東京書籍」は、包丁で切る説明では実際に教科書の写真の上に手をのせてまねできるよう工夫がされています。調理実習の説明における2社の違いについては、「開隆堂」の14ページ、「東京書籍」の22ページをご覧ください。ゆで芋の調理について、開隆堂ではゆでてから皮をむく、東京書籍では皮をむいてからゆでるという工程の違いが見られました。皮をむくという行為の難しさに配慮するな

ら、開隆堂の方が、発達段階を考慮していると考えられます。以上でございます。

植野教育長

よろしいでしょうか。はい。私の方から1点お伺いしたいんですけども、食物アレルギーの取り扱い、非常に重要になってくると思うんですけども、何か違いは見られましたでしょうか。

林教育指導室参事

はい。「開隆堂」では17ページ、「東京書籍」では、25ページをご覧ください。どちらもアレルギーについて触れているものの、「東京書籍」では「卵アレルギーがある人」と限定的に触れているのに対し、「開隆堂」では、「食物アレルギー」全体について理解を促す内容となっています。以上でございます。

植野教育長

ありがとうございます。他ご質問ございませんか。よろしいでしょうか。はい。それではこれまでの議論を聞いておりますと、家庭科につきましては、『開隆堂』の教科書の方に、特に長所が多く見られるのではないかと思います、いかがでしょうか。よろしいですか。

各教育委員

異議なし。

植野教育長

はい。それでは、家庭科は、『開隆堂』の教科書といたします。

古村選定委員長

それでは、保健について、岡本指導主事より報告いたします。

岡本教育指導室参事

「小学校保健」については、別添のとおり選定資料を提出し、調査内容を答申いたします。

選定委員会では、資料にお示ししております6つの観点で6者の教科書の検討を行った結果、各者ともに工夫が見られました。特に、児童・教師のどちらにおいても見通しをもって学習が進められるように、1単位時間の学習の流れや単元の学習の全体像が記されているという点に工夫が凝らされており、学習のゴールがイメージしやすく児童のより主体的な学びにつながる内容となっております。また、話し合ったり伝え合ったりする学習活動が各単元に数多く設定され、ふりかえりの充実を図って、さらなる学びへの意欲を喚起させる工夫もされていることから主体的・対話的で深い学びの成立のために、各者とも細やかな配慮がなされており、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実において、効果的な学習が進められる内容になっておりました。その中でも、組織・配列や学び方の工夫などにおいて、若干の差が認められましたので、説明いたします。

それでは、まず、「東京書籍」について報告します。1単位時間は基本4ページの構成となっており、見通しを持って学習することができ、学習をふりかえろうのデジタルコンテンツに章の学習を終えて、もっと知りたい、調べたいと思ったことを書く欄が設けられているなど、さらなる学びへの意欲を喚起する工夫が見られました。

次は「大日本図書」の報告です。身近な生活における健康・安全に関する基礎的な内容を分かりやすく、より実践的に学習できるように配慮されており、児童の主体的な学びができるよう工夫されています。

続いて「文教社」の報告です。「新しい自分にレベルアップ」や「わたしの○○せん言」など、ふりかえりに工夫が見られ、児童に主体的かつより深い学びを促す学習内容となっています。

続いて「光文書院」の報告です。1単位時間あたりの見開き1ページを基本の構

成として、毎授業必ず見開きの左ページから始まる配置になっており、組織・配列の取扱いにおいて、写真や図などを活用し、効果的な指導が行われる構成となっております。

続いて「学研」の報告です。教師が、進行役となって学習を導くファシリテーターの役割をし、児童が主体的に学習できるように工夫しています。また、専門家からのメッセージの形式を用い、児童にとって重要な課題、現代的な課題を説明することで、自ら健康問題を主体的に解決していく力を身に付けることができるよう工夫が見られました。

最後に「大修館書店」について報告します。5・6年の23ページをご覧ください。このように著名人との対話形式の「章とびら」を導入とし、児童の健康や安全の大切さについて興味・関心を引き出す工夫が見られます。続いて28ページ、29ページをご覧ください。学習過程は大きく3つに分かれており、「課題をつかもう」で各学習項目が身近な生活の中から課題を把握して学習の見通しをもち、「考えよう」、「話し合おう」で学習の課題を解決するための活動を行います。そして、「まとめ 生かそう 伝えよう」で学習をまとめるといった3ステップで構成されています。1単位時間を見開き1ページで、さらにこのシンプルな3ステップで学習できるため、児童にとって学習の見通しが立てやすくなっています。また、随所にデジタルコンテンツが視聴できたりウェブページが検索できたりする二次元コードも掲載され、より詳しく学ぶことができるとともに、29ページ下の「ほけんクイズにトライ！」でその時間に学んだ知識の確実な習得を保障しています。そして、発展的な学習としてある「資料」が関連するページに紹介されていたり、他教科との関連がマークされていたりする点も児童の深い学びを促す工夫が見られました。加えて、選定委員会では、性の人権課題やインターネット利用に伴う健康課題についても目を向け、体の成長やスマホ・タブレットの使用と健康に関する内容の取扱いについても検討し、「大修館書店」の教科書は、特に効果的な指導が行うことができる構成であると認められました。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長

ありがとうございます。では、委員の皆様ご質問ございましたらお願いをいたします。

水本委員

はい。人権尊重の観点から多様な背景や考え方に配慮されていますか。

岡本教育指導室参事

はい。お答えさせていただきます。各者、人権尊重の観点から創意工夫が見られました。イラストに海外につながりをもつ人や障がいのある人が登場するなど、多様な人がつながることに配慮をしています。大修館書店3・4年、9ページ「けんこうな生活」をご覧ください。単元ごとにある見出しページで、パラリンピック選手の写真が掲載されており、こころと気持ちが元気であれば、誰もが健康で、健やかな生活を送ることができることについて説明されており、人権課題に配慮された内容となっていました。以上です。

植野教育長

よろしいでしょうか。他ご質問ございますか。

森田委員

マスクの取り扱いにつきまして、各者どのように記載、取り扱いがなされましたでしょうか。

岡本教育指導室参事

各者、感染症予防について、予防のスキルを身に付けるための資料を掲載しています。また、予防の正しい知識を習得することの大切さについても取り上げています。大修館書店5・6年49ページ、光文書院5・6年42ページをご覧ください。せきエチケットについて取り上げられており、他の人にうつさないことの大切さをマスクの扱いにも触れて説明されています。以上になります。

植野教育長

はい、よろしいでしょうか。他、ご質問ございませんか。よろしいでしょうか。今のやりとりを聞かしていただいておりますと、保健の教科書については、『大修館書店』こちらの方がより長所が多く見受けられるという意見に集約できると思うのですが、いかがでしょうか。ご異議ございませんか。

各教育委員

異議なし。

植野教育長

はい。それでは、保健は『大修館書店』といたします。

古村選定委員長

それでは続いて、英語について、林指導主事より報告いたします。

林教育指導室参事

失礼します。「小学校英語科」については、別添のとおり選定資料を提出し、調査の内容を答申いたします。選定委員会では、資料にお示ししております6つの観点で6者の教科書を検討しました。各者とも、新学習指導要領の目標にふさわしい内容であり、4技能5領域に関わる言語活動の場面が多く設定され、コミュニケーションを図る基礎になる資質・能力の育成を図る上での必要な配慮がなされていました。また、それぞれ思考力・判断力・表現力の育成をすすめる上での創意工夫もなされており、別冊で絵辞典があったり、二次元コードで音声がかいたり、自己表現や自主学習への配慮も充実していました。それでは、それぞれの教科用図書についてお話をさせていただきます。

まず、「東京書籍」についてですが、2学年のテーマをゆるやかにつなぎ、言語材料を系統立てて繰り返すように工夫されていました。ユニットごとの進捗状況が分かるようになっており、児童が今取り組んでいるところがわかりやすくなっています。また、学習した内容を、思考ツールなどを使って整理することで、内容の定着を目指しています。

次に、「開隆堂」についてですが、音声で十分に慣れ親しんだ英語と文字を結び付けられる内容があり、学習が円滑に接続されるようになっていきます。自分の成長や課題を確かめながら学習に取り組む工夫がなされています。また、文字が大きく、児童にとって、理解しやすいレイアウトとなっています。

次に、「三省堂」についてですが、発信語彙と受容語彙の考え方が意識されており、発信語彙はチャンツで取り上げるなどして、繰り返し触れられるように工夫がされています。文字を書く量も適切であり、リスニング問題なども児童が取り組みやすい内容となっています。

次に、「教育出版」についてですが、1年間の見通しを持ち、英語学習やコミュニケーションへの期待と意欲を高められるように設定されています。また、他教科、キャリア教育、防災教育、SDGsの観点に沿った学習活動も設けられており、特に道徳との関連性が高い構成となっています。

次に、「光村図書」についてですが、多彩なチャンツやスモールステップで学ぶ意欲を大切にしながら、中学校の学習にスムーズに移行できるように配慮されています。

ます。また、世界の小学生 12 名を登場させることによって、児童は世界を身近に感じ、関心を持つことができるという工夫もされています。

最後に「啓林館」についてですが、服や持ち物の色、社会的役割に対して性別による固定概念を植え付けないように人権的な配慮されています。デジタル教科書には、指導者が各種問題について、児童の学習進捗状況や問題の正誤状況などを確認することができる機能が付属されています。「実生活の中で活用できる力を育てるためのコミュニケーション活動の充実」と「主体的な取り組みを促す目標・振り返りの充実」「英語学習による人間性の育成」の観点をふまえ、選定委員会の中では特に「教育出版」と「光村図書」の教科用図書に長所が多く認められました。

「教育出版」では、教材内容で、最新の内容が取り扱われており、児童の興味をひくものとなっています。また、人権尊重の観点から、文章、写真、挿絵などの表現や活動内容が配慮されています。5 年生の 86 ページをご覧ください。これは、道徳の低学年の定番教材「はしのうえのおおかみ」です。このように、道徳等の関連がうかがえる内容も多く取り上げられています。5 年生の 41 ページをご覧ください。世界のいろいろな学校の様子がわかる資料と共に、SDGs の目標が示されており、子どもたちが意識しやすい構成となっています。

「光村図書」では、相手意識や思いやりの心を育むことが意識されています。コミュニケーションを図る際にお礼を言ったり、言われたことを繰り返したり、一言コメントを繰り返したりすることが重視されており、実生活の中の自然なコミュニケーションに近づいていると言えます。また、5 年生 55 ページや 61 ページをご覧ください。このように複数の単元でグループでの活動が例示されており、児童の主体的に話し合ったり、相談したりする活動を重視しています。さらに、練習用の音声・動画の二次元コードも充実しており、個別の繰り返し練習や家庭学習にも適しています。加えて、5 年生 8・9 ページをご覧ください。5 つの領域ごとに「できるようになること」がリスト化され、子どもにとって 1 年の学習の見通しが持てるとともに、自分で学びのチェックができる工夫がされています。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長  
山元委員  
林教育指導室参事

ありがとうございました。では、委員の皆様方ご質問をお願いいたします。

デジタル教科書についてなんですけども、特徴とかはあるのでしょうか。

はい。お答えいたします。各者、音声や映像を取り入れながら、個別最適な学び実現に向けた機能が設けられています。本文の読み上げ機能やルビふりなど、支援を必要とする児童に対する配慮もされています。特徴的なのは、「東京書籍」と「光村図書」、「啓林館」です。

「東京書籍」では、教科書の登場人物と画面上で模擬会話ができ、実際にコミュニケーションをする前に、何度も練習をすることができます。「光村図書」や「啓林館」では、指導者が児童の学習履歴や学習の進捗状況を把握することができます。またどちらも、毎ページ、二次元コードがわかりやすい場所に記載され、いつでも自分のペースで学び直しをしたり、繰り返し音声に触れたりできる工夫がされています。加えて、「光村図書」は、アクセスすると、その単元で行う活動が一目でわかり、見やすさ・わかりやすさに特化した映像教材となっています。以上で

す。

植野教育長  
水本委員

はい。よろしいですかね。はい。他ご質問ございますか。

コミュニケーション活動で特に工夫されている教科書っていうのはどちらでしょうか。また、どのような工夫がなされているのでしょうか。

林教育指導室参事

はい。お答えいたします。「東京書籍」と「光村図書」です。「東京書籍」では、単元ごとにEnjoy communicationという活動があり、ペアやグループでの活動ができるように工夫されており、コミュニケーションを続けるための一言についてのアドバイスもあります。「光村図書」では、グループ学習の形態を教科書に図示するなど、より配慮されています。また、教科書本体から取り外せる「Picture Dictionary」という教材を用意し、相手の話に相づちを打ったり、繰り返したりする「心が通う受け答え」といったコミュニケーションに必要な相手意識を持たせることを大切にしています。以上でございます。

植野教育長

はい、よろしいでしょうか。私の方から1点お聞きしたいんですけども、富田林の子どもたちにとって、合っていると思われる教科書で、その理由を教えてください。

林教育指導室参事

はい。お答えいたします。検討を重ねたところ「教育出版」「光村図書」の2者の取り扱いが富田林の子どもや教師に使いやすいのではと思われます。「教育出版」では、楽しいだけでなく、生きて働く活動、世界とつながる活動で意欲を高め、思考・判断・表現力を育むことができます。グループ活動も多く盛り込まれており、認め合いながら、自尊感情を高め、他者理解を促すことができます。「光村図書」では、こどもたちの「英語のスキル面の向上」だけでなくコミュニケーション活動を通して「心の成長」、そして「人格の完成」がめざせる工夫が多く仕掛けられていることが富田林にあります。生きた会話を習得するのに非常に適した教材であり、自由会話に近づけるヒントが豊富に盛り込まれています。以上でございます。

植野教育長

はい。ありがとうございます。他ご質問ございませんか。よろしいでしょうか。はい。これまでの議論を聞いておりますと、英語については、『光村図書』、この教科書が特に長所が多く見られるということにまとめられると思うのですが、よろしいでしょうか。ご異議ございませんか。

各教育委員

異議なし。

植野教育長

はい。それでは、英語は、『光村図書』の教科書といたします。

古村選定委員長

はい。それでは最後に、道徳について、車谷指導主事より報告いたします。

車谷教育指導室参事

はい。失礼します。「小学校 特別の教科道徳」につきまして、次のように答申いたします。

選定委員会では、資料にお示ししております6つの観点で検討しました。6者全てが学習指導要領に定める「特別の教科 道徳」の目標達成にふさわしい内容であり、児童の発達段階に応じたものになっていました。それぞれの発行者では発達段階への考慮、組織・配列、学び方の工夫などの面で少し違いが認められました。

まず、「教育出版」では、授業の見通しをもたせる主題があり重点テーマはユニ

ットで考えを深められるような工夫がありました。

次に、「光文書院」では、学習したことを生かして、教材とSDGsの内容をつなげて考えられるようになっていることや、全ページにカラーユニバーサルデザインで配色されており、形状の工夫がみられました。また、「学研教育みらい」では、物語教材や社会で問題になっている話、情報モラルなど様々な内容が充実していました。特に長所の多く認められ、富田林市の児童や教員にとって学びやすく、教えやすいと思われる3者「東京書籍」「光村図書」「日本文教出版」について、実際に教科書を例に示しながら良い所や特徴などを説明させていただきます。

まずは、「東京書籍」について説明いたします。発達段階への考慮として、全教科に二次元コードがあり、朗読、スライドショー、紙芝居デジタルノートが利用でき、学びが広げられるように工夫されています。学び方の工夫では、4年生の教科書の巻末をご覧ください。4年生以上の全教科書に切り取って使える「心情円」の付録があります。自分の考えを色の大きさを表したり、友だちの考えと比べたりするときに利用できます。また、学習の振り返りはアンケートフォームが活用できます。デジタルブックから子どもの端末にアンケートを配信し、回収した回答を集約したり感想を記録しておいたりできるので、学習の記録として残しておけるようになっています。

次に、「光村図書」について説明いたします。光村図書では、思考ツールや役割演技の手順等、考えを引き出し深めていく様々な手立てを「考えるヒント」に示されています。また、対話の方法が明記されており、児童が安心して主体的に学びに向かえる工夫が見られます。また、児童が興味を持てるような写真や漫画風の読み物、親近感が持てる教材など読みやすくなっています。例として、1年生の教科書の4ページ、5ページをご覧ください。こちらでは初めて道徳を学習する新一年生が、どのように学ぶと良いのか、どんなことを考えて学びに向かうのかをイラストや記号なども含め説明しています。発達段階への考慮としては、「学びの記録」で、1年生から4年生では、観点ごとに到達度をシールでふり返ることができ、高学年では、心の変容や気づきが可視化できる工夫が見られます。このように、発達段階に考慮するのはもちろんのこと、系統立てて、学びや気づき等を形として残していける工夫がなされています。

最後に、「日本文教出版」について説明いたします。まず、人権尊重の観点から、挿絵、写真、資料等が適切に取り扱われています。「心のベンチ」というコラムで児童が自分の好きな遊びや服装を伝え合うことで、一人ひとりに「個性」があることを知り、ジェンダー理解へとつなげる構成となっています。また、「子どもの権利条約」や「世界人権宣言」が掲載されており、人権への配慮がされています。さらに「日本文教出版」は他者と比較しても、デジタルコンテンツで朗読、音声、画像、アニメーション、動画など、多様な種類があり、児童の実態や学習内容に応じた活用の仕方、指導者にも指導の助けとなりとても魅力的で個別最適な学びになっています。2年生の166ページをご覧ください。全学年に、「見つけた ここにも道徳」というページがあり、身の回りの生活から、自分が良いと思う道徳的価値に気付くヒントが、全学年違う写真で掲載されています。

次に、保・幼・小・中の連携の観点から説明いたします。1年生の2ページをご覧ください。1学期の「道徳のとびら」では、イラストや写真を中心に児童が道徳へ興味関心を高められるような工夫がされています。また、1学期に使用するノートは、文字の記入を避けた作りにもなっています。さらに「いじめ」「情報モラル」「SDGs」「多文化共生」「自己肯定感」の5つのテーマで各学年に1点ずつ掲載され、6年間の学びを系統立てて学習すると共に、中学校へ橋渡しとなる設定がされています。

最後に、学びの工夫について説明いたします。全学年全教材に「道徳箱」という共通アイテムが搭載されています。これは、心情メーター、シンキングツール、ワークシートなどの学びに必要な手段が選択肢として活用できるものです。例えば6年生で新型コロナウイルス感染症が発生した時の教材で、児童が身近に感じている内容から価値項目に迫れるよう、共通アイテムを活用し、視覚的に捉え、自ら考え、深い学びへと導き、考え議論できるよう学びの工夫がされています。

以上、選定委員会からの答申といたします。

植野教育長

はい。ありがとうございます。それでは、委員の皆様方ご質問お願いいたします。

南 委 員

現在使用している教科書には、この別冊ノートがありますけども、今回はこの別冊ノートの取り扱いはどのような違いがありますか。

車谷教育指導室参事

はい、お答えします。「東京書籍」は別冊ノートがありませんが、全教材に二次元コードがあり、デジタルノートがダウンロードできるようになっています。「日本文教出版」は、紙とデータで選べるように改良されています。学期毎の振り返りページも新設されて、全ての児童の学びを支えるものとなっており、思考を深め、学びがより確かなものになり、活用の幅が広げられるよう配慮されています。また、発問例の記載がなく、自由に書くことができる構成となっているため、指導者にも有効に活用できるようになっています。デジタルノートは、別冊ノート右下にある二次元コードをかざすとWordとGoogleドキュメントの2つから選択できるようになっています。以上になります。

植野教育長

よろしいでしょうか。はい。では、他ご質問ございますか。

山 元 委 員

いじめの取り扱いについてはどのようなようになっているのでしょうか。

車谷教育指導室参事

お答えいたします。「東京書籍」では、いじめ防止に関わる3つの「ユニット」があり、扉のページを設けて意識して学習できるような工夫がしてあります。教材で問題と向き合った後に「つながる・広がる」で、他教科や学校生活、その他のあらゆる場面につなげられているので、一連の流れとして学習できる配列になっています。「光村図書」でも教材とコラムで構成したユニットが設置されておりました。また、様々な観点からいじめと向き合えるよう「個性の伸長」「生命の尊さ」の教材など、1年間を通して、児童がいじめを許さない心を育むことが出来るような工夫がありました。

「日本文教出版」では、全学年年間3回のいじめ防止ユニットが設定されています。3年生と4年生の目次をご覧ください。いじめを間接的に扱った教材、直接的に扱った教材、いじめ防止コラムを組み合わせ、いじめについて集中的に学習する

「人との関わり」ユニットが設定されています。いじめを未然防止につながる内容を扱い、様々な切り口から考えることができるよう工夫されています。以上になります。

植野教育長 よろしいでしょうか。私からよろしいでしょうか。GIGAスクール或いはSDGsに見られる現代的な課題の取り扱いについて3者の特徴、これを教えてください。

車谷教育指導室参事 お答えいたします。「東京書籍」では、「サステナブルってなんだろう？」の教材についている二次元コードを読み取ると、SDGs 17項目1つずつに動画があり、見て学ぶことができます。現代社会においての問題を子ども達が把握し、自分たちにできることは何かにつなげられるような内容になっていました。「光村図書」では、SDGsを自分のこととして考えられるように児童の発達の段階に寄り添った話題を取り上げています。6年間でSDGsに示されている17の目標すべてに触れられるように配慮されています。それにより、6年間の学びを繋げて考えられる工夫が見られます。

「日本文教出版」では、GIGAスクール時代の情報モラルを考える教材やSDGsの17の目標と道徳的価値とのつながりを考えるコラムなどが扱われています。また、防災教育として日本各地で猛威を振るう自然災害について先人の努力から学ぶ教材が取り扱われていることや、6年生の50ページをご覧ください。急激な勢いで世界を襲った新型コロナウイルスの感染症の読み物教材として、コロナ禍の中で医療従事者の姿を家族の視点から描いた実話の教材が取り扱われています。以上になります。

植野教育長 はい。ありがとうございます。他ご質問ございますか。よろしいでしょうかね。はい。それではこれまでの議論聞いておりますと、道徳については、『日本文教出版』の教科書により多くの長所が見られるのではないかと思います。どうでしょうか。ご異議ございませんか。

各教育委員 異議なし。

植野教育長 はい。それでは、道徳は、『日本文教出版』といたします。以上をもちまして、各種目の審議を終了しましたので、再度各種目の確認をしたいと思っております。

まず、国語は、『光村図書』  
書写は、『光村図書』  
社会は、『教育出版』  
地図は、『帝国書院』  
算数は、『東京書籍』  
理科は、『東京書籍』  
生活は、『東京書籍』  
音楽は、『教育芸術社』  
図画工作は、『開隆堂』  
家庭は、『開隆堂』  
保健は、『大修館書店』

英語は、『光村図書』  
道徳は、『日本文教出版』

以上のように決定いたしました。

古村選定委員長、報告ありがとうございました。

はい。それでは次に令和6年度使用中学校教科用図書の採択について、西岡室長より、提案願います。

西岡教育総務部次長

はい。失礼いたします。今年度、令和6年度に使用される中学校教科用図書のうち、採択替えが行われる年度となりますが、新たな図書の検定申請が文部科学省になされなかったことから、基本的には前回の令和2年度の調査研究の内容を踏まえ、令和3年度に採択した教科用図書と同一のものを採択する方向で提案いたします。以上でございます。

植野教育長

はい。事務局からの提案に対して何かご質問ございませんか。意見がないようでしたら、提案どおり採択してよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

植野教育長

はい。それでは、令和6年度使用中学校、教科用図書の採択については、提案どおりといたします。

続きまして、学校教育法付則第9条に規定する一般図書の採択について、西岡室長より提案願います。

西岡教育総務部次長

はい。失礼いたします。それでは、学校教育法附則第9条「高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校並びに特別支援学級においては、当分の間、第34条第1項の規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、第34条第1項に規定する教科用図書以外の教科用図書を使用することができる。」に基づいて、子どもの状況を鑑み、同学年での教科用図書及び下学年の教科用図書、文部科学省著作教科書では指導が困難なため、別紙のとおり、一般図書の使用について、採択下さいますよう提案いたします。以上でございます。

植野教育長

はい。事務局から提案いただきましたが、何かご質問ございませんか。ないようでしたら、提案どおり採択してもよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

植野教育長

はい。それでは、学校教育法付則第9条に規定する一般図書の採択について、提案どおり採択いたします。これで、議案第22号、令和6年度使用の教科用図書の採択について審議を終わります。

以上で本日の日程はすべて終了となりました。本日の案件につきまして、活発なご意見、ご質問をいただき、長時間のご審議、どうもありがとうございました。

これで、令和5年度、7月の定例教育委員会を終了いたします。お疲れ様でございました。